

高木小だより 高木っ子 No16

御船町立高木小学校
令和7年12月12日（金）
文責：校長 中村 繁徳

「こども110番の家」の訪問

Challenge

「少しずつ、すこずつ、それが大きい」

令和7年11月27日（木）に3年生の子どもたちが、青少年健全育成会議支部長（梅野様）、区長様、民生委員様と一緒に「こども110番の家」を訪問しました。高木地区では、「こども110番の家」に30か所がご協力いただいています。

訪問の際、子どもたちは、日頃の見守りへの感謝の気持ちを伝えるためにお手紙等を渡しました。訪問した先のご家庭や事業所の皆さんは、笑顔で、たくさんの温かい言葉をかけてくださいました。子どもたちの感想には、「感謝の気持ちを言えてうれしかったです」「みなさんが笑顔でいい気分になりました」「また会ってたくさん話をしたい」とありました。こども110番の家の方々の温かさややさしさに触れ、何か困ったときにはいつでも駆け込める安心感を得たようです。

地域の皆様には、日頃から温かく見守っていただきありがとうございます。今後も子どもたちの見守りへのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



地域研修

令和7年11月27日（木）に高木小学校の職員が、校区内の4か所の神社を訪問し、それぞれの歴史等について学びました。4つの地域のそれぞれの神社には長い歴史があり、修復や再建を重ねながら、地域の人々の心の拠りどころとして、永く大切に守り受け継いでこられたことを知ることができました。また、今年度の夏季休業期間中には、千興ファームで職員の現地研修もおこないました。

大切なことは、まず学校の職員自身が地域の歴史や魅力を知ることです。そのうえで、子どもたちがそのよさや魅力に触れることができるようねらいをもって計画的に取り組むを進めることが重要だと思います。

今後も地域の学校として、地域の「こと」や「もの」に学び、そのよさや魅力に触れ、ふるさと御船（高木）が大好きな子どもたちの育成に取り組んでまいります。



花の寄贈と植え付け

令和7年12月4日（木）に、御船町の商工会から、花の苗の寄贈がありました。同日に本校の環境委員が、

地域の方々

（木村様、中城様、下田様、高田様）と一緒にいただいた花の苗を正門から体育館に通じる通路のわきに植えました。とてもきれいな花が咲いています。

